

# 「地域特性を活かした持続可能なビジネスを考える —青森県津軽地方を中心として—」

担当教員名 金藤 正直

## コース概要

日程	2018年8月21日（火）～24日（金）
場所	青森県津軽地方（弘前市、黒石市、板柳町など）
参加人数	22名（学部生21名、大学院生1名）

## コースのねらい

青森県は、りんごだけではなく、桃やぶどうなど地域特性（風土）を活かした新たな農作物にも力を入れ、農家（生産者）、製品・加工業者、流通・販売業者などから構成されるフードシステムを作り、ビジネスを展開しています。こうした取組みに加えて、県では、各地で再生可能エネルギー事業にも注力し、このエネルギーを活かした新たなビジネスモデルも検討しています。このフィールドスタディでは、青森県津軽地方を対象とし、再生可能エネルギーを活用したフードシステムとそれによる新たなビジネス案および地域活性化策を、事前学習、現地調査（インタビュー調査）、「まち」の歴史・文化などをもとに検討していきました。

## 内容

今年度のFSでは、初日から弘前実業高等学校（弘実）の高校生14名とOBOG3名（現在、大学生）、そして、弘前大学農学生命科学部の学生2名にも参加してもらい、事前学習時に編成した6つの高大連携ワーキンググループ（WG）（農作物研究・開発WG、農作物生産・販売WG①、農作物生産・販売WG②、製品開発・販売WG、エネルギー生成・農業利用WG、観光農園WG）で、訪問先での学習およびインタビュー調査とこれらの成果をもとにした報告会を行いました。

まず初日は、青森県産業技術センター（黒石市）と温泉熱を活用したいちご農園（田舎館村）を訪問しました。ここでは、再生可能エネルギー（温泉熱など）を活用した農作物の生産方法に関する講義を受講し、また、その方法をもとにした試験研究（いちご生産など）の現場を見学するとともに、研究内容に関するお話を聞きました。その後、弘前大学生協の食堂で、大学生と高校生の交流会を開催しました。

次に、2日目は、板柳町に行き、monoHAUS（モノハウス）と板柳町ふるさとセンター・りんごワーク研究所を訪問しました。monoHAUSでは、姥澤氏から、りんごの木箱を活かした商品の開発・製造・販売やブランド化（又幸）、また、木箱がもたらすりんごへのより良い影響に関するお話を聞きました。次に、板柳町ふるさとセンター・りんごワーク研究所では、葛西所長や會津氏など事業関係者から、同町でのりんご産業とそれを支える組織間（町営の生産・加工・直売所）の関係、さらには、りんごワーク研究所のビジネスモデルの特長について学習しました。



講義の様子



いちご農園の見学の様子



木箱商品のブランド化の講義



町営りんご事業の講義

続いて、3日目は、津軽ゆめりんごファームと岩木山麓しらとり農場を訪問しました。最初の訪問先である津軽ゆめりんごファームでは、平井氏から、農産物の生産や加工・販売、そして、現在力を入れている観光農園の取組みに関するお話を聞きました。その後、同ファームにあるりんご、桃、プラム、ブルーベリーの農園にも行き、もぎ取り体験も行いました。次の訪問先である岩木山麓しらとり農場では、農場内の見学と、白鳥氏から農場の歴史、在来種の野菜の可能性、農業のビジネスモデルの基礎となっている CSA（地域支援型農業）のお話を聞きました。

最終日は、弘前大学人文社会学部の内藤周子先生にも参加してもらい、弘実で6つのWGによる持続可能なビジネスモデル報告会を開催しました。この報告会では、各チームは、事前学習と3日間の学習をもとに研究・調査の報告を行い、また、その報告に対する議論・意見交換を通じて、地域特性と既存資源を活用した県内で将来新たに展開すべきビジネスモデルと、その実用可能性を検討し、提案しました。報告後、内藤先生より各WGの順位が発表され、最後に、弘実の山口先生の総評で報告会が終了しました。

## 学習を終えて

今後のFSも、今回の活動内容の反省点とともに、事後学習で参加学生・院生が行った自己評価の内容も踏まえ、将来必要とされる新たなビジネスを展開できるモデル構築を目指してもらえるコンテンツにしつつ、参加学生・院生（また高校生）への有効的な学びを提供していく予定です。最後に、今回のFSに参加した学生の感想を紹介します。

### 1) 参加学生の感想①

FSでの学習を通じて、チームワークまたはグループワークの難しさや大切さを感じた。また、現地に行ったり、事業関係者から直接お話を聞くことで、著書や論文などを読んでも明らかにされていない数多くの情報を得ることができた。

### 2) 参加学生の感想②

地域特性（風土）を考慮に入れながら、農家（生産者）のりんご産業への強い思いや農業への拘りなどを理解することができました。



CSAに関する講義

桃のもぎ取り体験



打ち合わせの様子



報告会の様子



FS参加者全員の写真